

平成24年3月期 第2四半期決算説明資料



株式会社フジトミ



JASDAQ上場：証券コード8740

目 次

企業集団の状況	...	1
事業所	...	2
平成24年3月期第2四半期決算について／表紙	...	3
平成24年3月期第2四半期決算の概要	...	4
事業の種類別セグメントの業績概要	...	5
業績概況(連結)	...	6
貸借対照表(連結)	...	7
業績推移(連結)	...	8
＜投資サービス事業＞四半期営業収益の推移	...	9
＜生活・環境事業＞四半期営業収益の推移	...	10
＜商品先物取引＞営業収益の推移	...	11
＜商品先物取引＞受取手数料の市場別内訳	...	12
＜商品先物取引＞自己売買損益の市場別内訳	...	13
平成24年3月期業績予想について／表紙	...	14
平成24年3月期業績予想(連結)	...	15

本資料は、平成24年3月期の第2四半期業績(連結)等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。

本資料は、9月30日時点でのデータを元に作成しております。

企業集団の状況

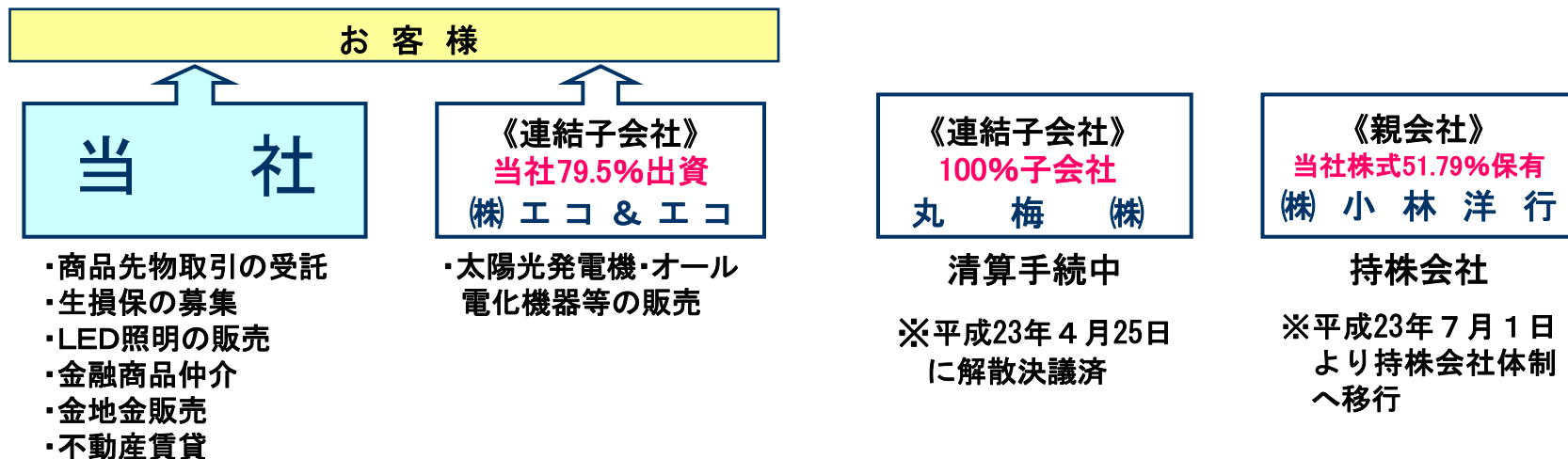
当社グループは、当社及び連結子会社2社により構成されております。また、親会社として㈱小林洋行が当社株式の51.79%を保有しております。当社グループの事業内容は次のとおりであります。

(1) 投資サービス事業

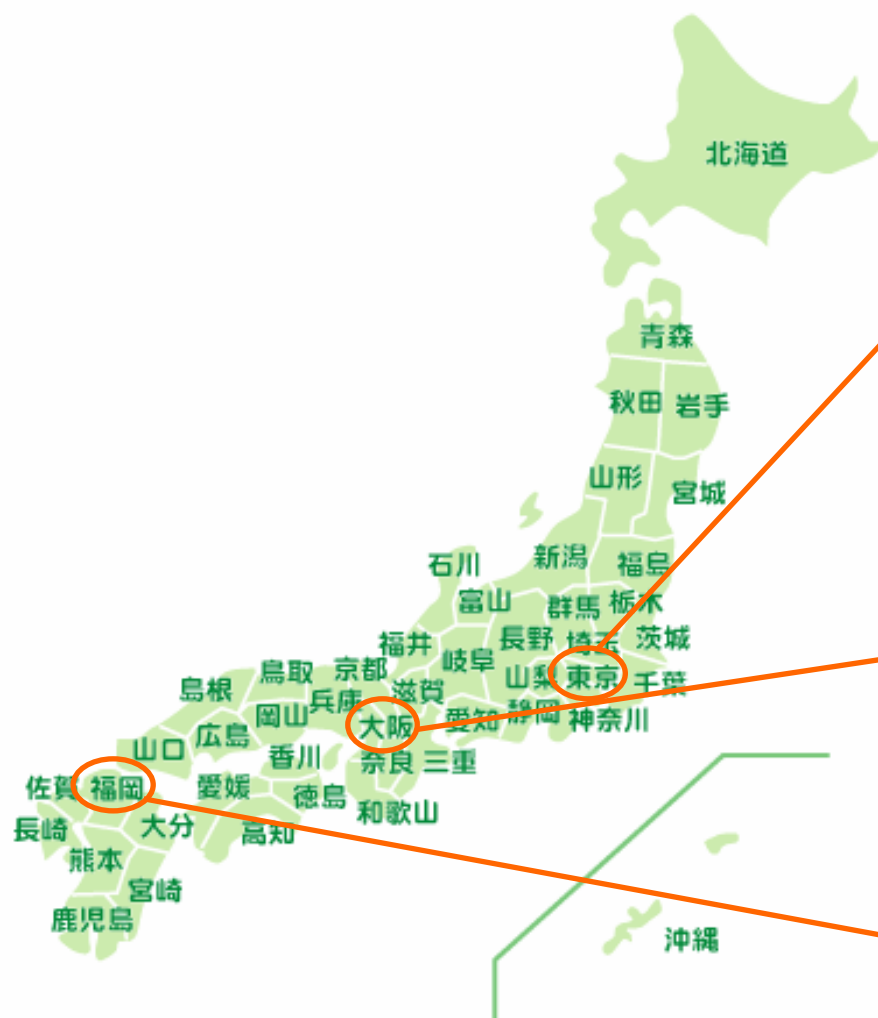
- ①商品先物取引業：当社が、商品先物取引法に基づき設置された商品取引所が開設する商品市場に上場されている各種の商品先物取引について、顧客の委託を受けて執行する業務(受託業務)及び自己の計算に基づき執行する業務(自己売買業務)を行っております。
- ②その他：当社が、金融商品仲介業務及び金地金販売を行っております。

(2) 生活・環境事業

- ①太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業：子会社㈱エコ&エコが、太陽光発電機・オール電化機器等の販売を行っております。
- ②保険募集業務：当社が、生命保険の募集業務及び損害保険代理店業務を行っております。
- ③その他：当社が、業務用LED照明の販売及び不動産賃貸を行っております。



事業所



<東京地区>

本社：東京都新宿区大久保1-3-17
 ※ 平成23年12月26日に下記に移転いたします。
 東京都中央区日本橋蛸殻町1-15-5

子会社：株式会社エコ&エコ（本社）
 東京都新宿区大久保1-3-17

<関西地区>

大阪支店：大阪府中央区南船場3-4-26

<九州地区>

福岡オフィス：福岡市早良区西新5-3-9

子会社：株式会社エコ&エコ（福岡支店）
 福岡市中央区天神3-3-6

平成24年3月期 第2四半期決算について



平成24年3月期第2四半期決算の概要

<市場環境>

わが国の商品先物取引市場におきましては、平成16年の商品取引所法の改正以降、勧誘規制の強化などにより、市場規模の縮小が続いておりましたが、世界経済の先行き不安から安全資産として金が見直され急騰したことなどにより、当第2四半期(6ヶ月)の全国商品取引所の出来高合計は、1,790万枚(前年同期比20.4%増)と久々に前年同期比プラスとなりました。

太陽光発電に関しましては、原子力発電所の事故による自然エネルギー指向の高まりなどから、需要は拡大しておりますが、販売競争の激化や国の補助金の対象価格引下げなどで販売価格は低下傾向にあります。また電力不足などの影響で、IH調理器やエコキュートなどのオール電化機器はやや低調でした。

<当社グループの営業成績>

このような環境のなか、当社グループは、商品先物取引業については、当社の本社及び大阪支店に業務を集約した新体制で、営業費用の大幅な削減と収益維持のための集客力の強化に努めました。また、太陽光発電機・オール電化機器等の販売については、昨年10月に開設した(株)エコ&エコ福岡支店の営業力強化など、引続き営業体制の充実を図り、保険募集業務につきましても、3月に開設した福岡の来店誘致型店舗の活用など業容の拡大に努めました。

これらの結果、当第2四半期(6ヶ月)の連結業績は次のとおりとなりました。

営業収益	954百万円(前年同期比9.3%増)
営業費用	737百万円(前年同期比28.8%減)
営業損失	198百万円(前年同期は営業損失476百万円)
経常損失	186百万円(前年同期は経常損失463百万円)
四半期純損失	207百万円(前年同期は四半期純損失479百万円)

事業の種類別セグメントの業績概要

<事業の種類別セグメントの業績>

1.投資サービス事業

当第2四半期(6ヶ月)の投資サービス事業の営業収益は393百万円(前年同期比11.7%減)、営業損失147百万円(前年同期は営業損失349百万円)となりました。なお、営業費用は540百万円(前年同期比32.0%減)となっております。

①商品先物取引受託業務

子会社丸梅(株)の商品先物取引受託業務の廃止(平成23年3月末)による減収等の要因があったものの、金の取引が活況だったことなどで、当第2四半期(6ヶ月)の受取手数料は、前年同期比92百万円減の424百万円(前年同期比17.9%減)となりました。

②商品先物取引自己売買業務

当第2四半期(6ヶ月)の売買損は、44百万円(前年同期は売買損73百万円)となりました。

③その他

金地金販売の商品売買益は12百万円(前年同期は2百万円)、金融商品仲介業に係わる受取手数料は0.8百万円(前年同期比105.4%増)、情報提供報酬等は0.3百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

2.生活・環境事業

当第2四半期連結累計期間の生活・環境事業の営業収益は561百万円(前年同期比31.2%増)、営業損失50百万円(前年同期は営業損失131百万円)、営業費用は196百万円(前年同期比19.9%減)となりました。

①太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は515百万円(前年同期比25.7%増)となりました。売上高の内訳は完成工事高334百万円(前年同期比18.9%増)、卸販売高181百万円(前年同期比40.7%増)となっております。

②保険募集業務

受取手数料は30百万円(前年同期比80.1%増)となりました。

③その他

LED照明の売上高は8百万円(前年同期は0.9百万円)、今年3月から開始した不動産賃貸業の賃貸料収入は6百万円となりました。

業績概況（連結）

（単位：百万円）	H22. 9期	H23. 9期	対前年増減率
営業収益	873	954	9.3%
内 受取手数料	534	455	△14.6%
営業利益	△ 476	△ 198	—
経常利益	△ 463	△ 186	—
当期純利益	△ 479	△ 207	—
一株当たり四半期純利益	△ 71.10円	△ 31.25円	—
一株当たり純資産額	617.89円	519.04円	△16.0%
自己資本比率	61.0%	57.5%	△3.5%

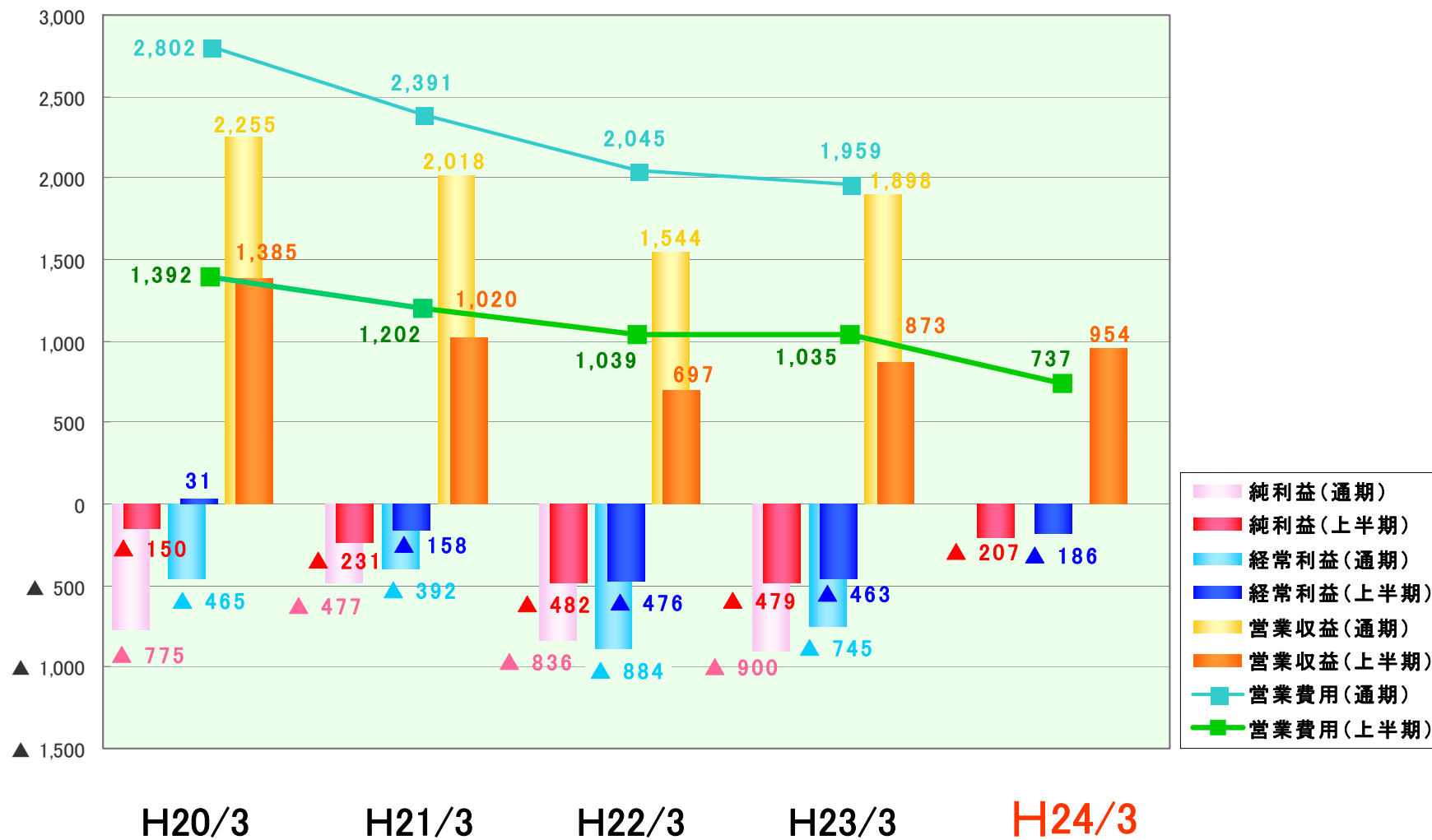
（注）業績数値は4月～9月（6ヶ月）の累計実績です。

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）	H22. 9期	H23. 9期	対前年増減率
流動資産合計	4,972	4,331	△12.9%
内 現金及び預金	2,419	1,908	△21.1%
固定資産合計	1,744	1,653	△5.2%
内 投資有価証券	453	351	△22.3%
内 投資不動産	-	305	-
資産合計	6,716	5,984	△10.9%
流動負債合計	2,288	2,298	0.5%
内 預り証拠金	2,143	2,129	△0.6%
固定負債合計	295	220	△25.6%
負債合計	2,622	2,545	△2.9%
純資産合計	4,094	3,439	△16.0%
内 有価証券評価差額金	31	24	△20.9%

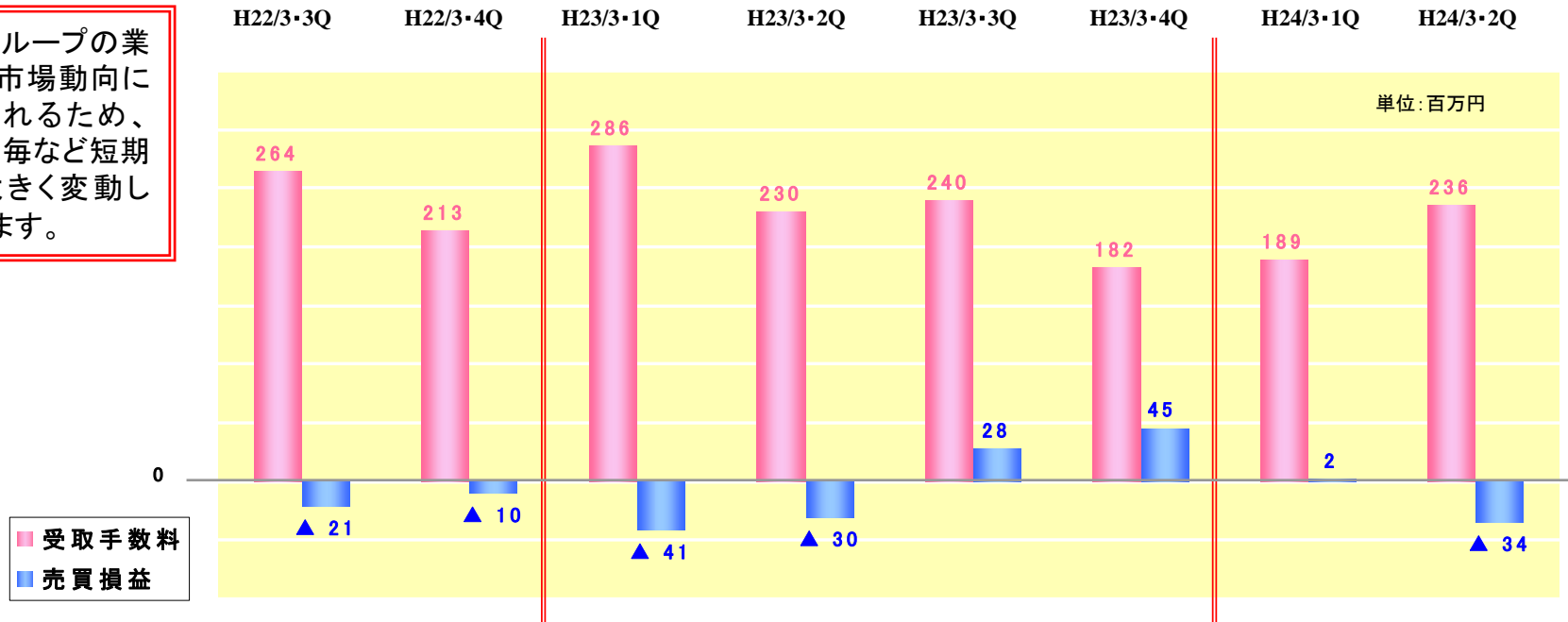
業績推移（連結）

単位：百万円



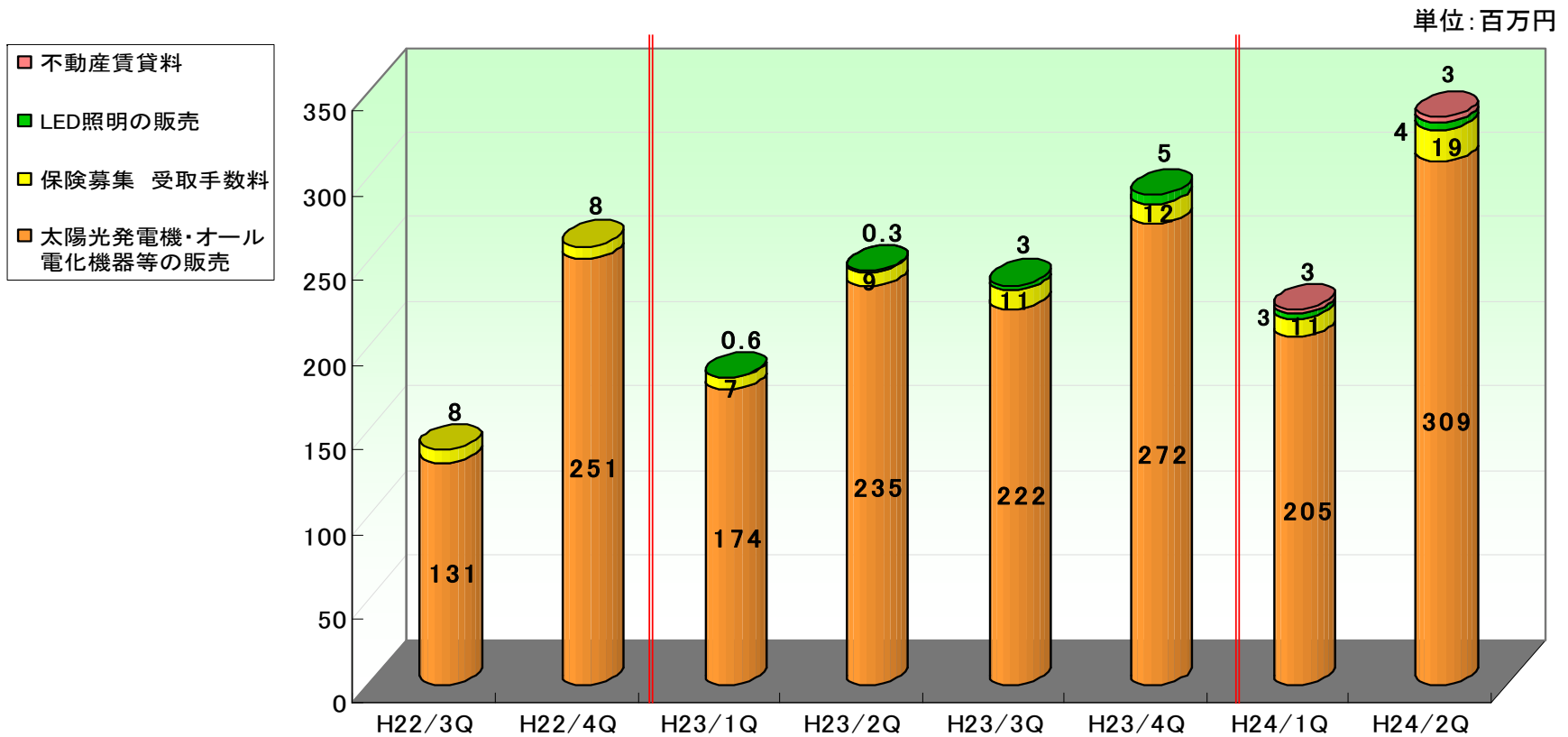
＜投資サービス事業＞四半期営業収益の推移

当社グループの業績は、市場動向に左右されるため、四半期毎など短期では大きく変動しております。



(単位:百万円)	H22/3 3Q	H22/3 4Q	H23/3 1Q	H23/3 2Q	H23/3 3Q	H23/3 4Q	H24/3 1Q	H24/3 2Q
受取手数料	264	213	286	230	240	182	189	236
商品先物取引	264	213	286	230	240	182	188	235
金融商品仲介	0.1	0.2	0.1	0.3	0.3	0.1	0.1	0.6
売買損益	△ 21	△ 10	△ 41	△ 30	28	45	2	△ 34
商品先物取引	△ 21	△ 9	△ 43	△ 30	28	44	2	△ 46
商品売買損益	-	△ 1	2	-	-	0.3	0.03	12

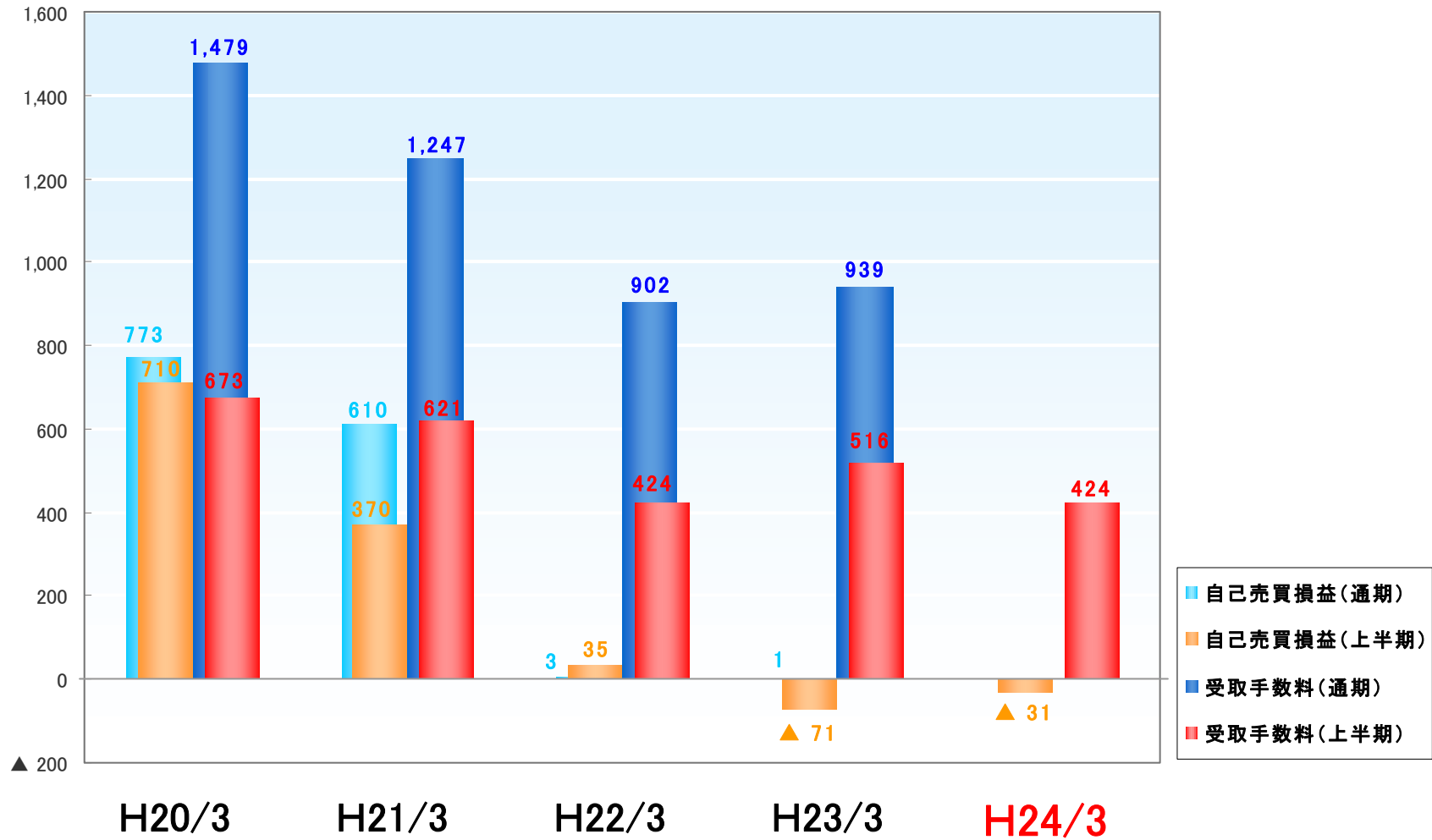
＜生活・環境事業＞四半期営業収益の推移



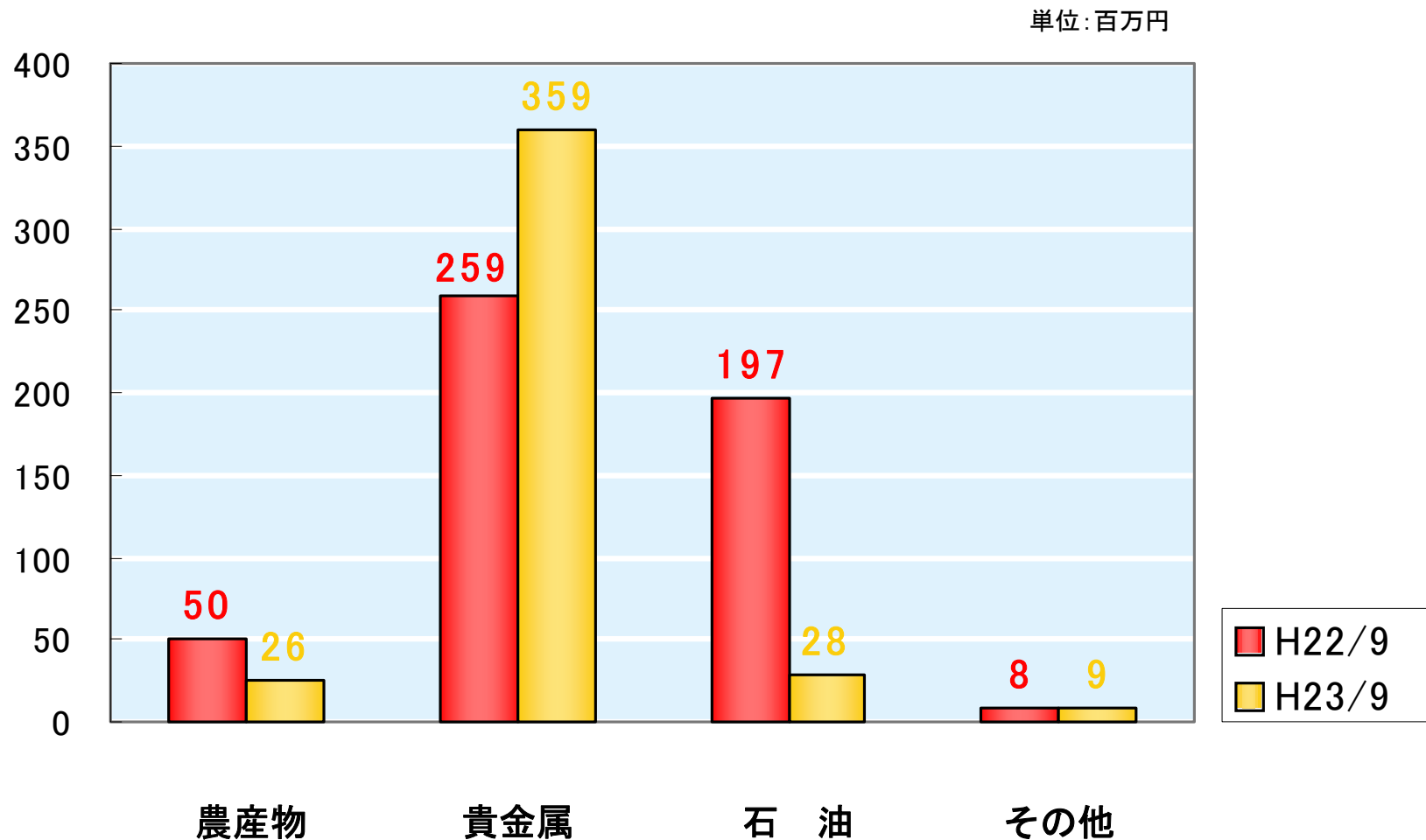
(単位：百万円)	H22/3 3Q	H22/3 4Q	H23/3 1Q	H23/3 2Q	H23/3 3Q	H23/3 4Q	H24/3 1Q	H24/3 2Q
太陽光発電機・オール電化機器等	131	251	174	235	222	272	205	309
保険募集 受取手数料	8	8	7	9	11	12	11	19
LED照明の販売	-	-	0.6	0.3	3	5	3	4
不動産賃貸料	-	-	-	-	-	-	3	3

＜商品先物取引＞営業収益の推移

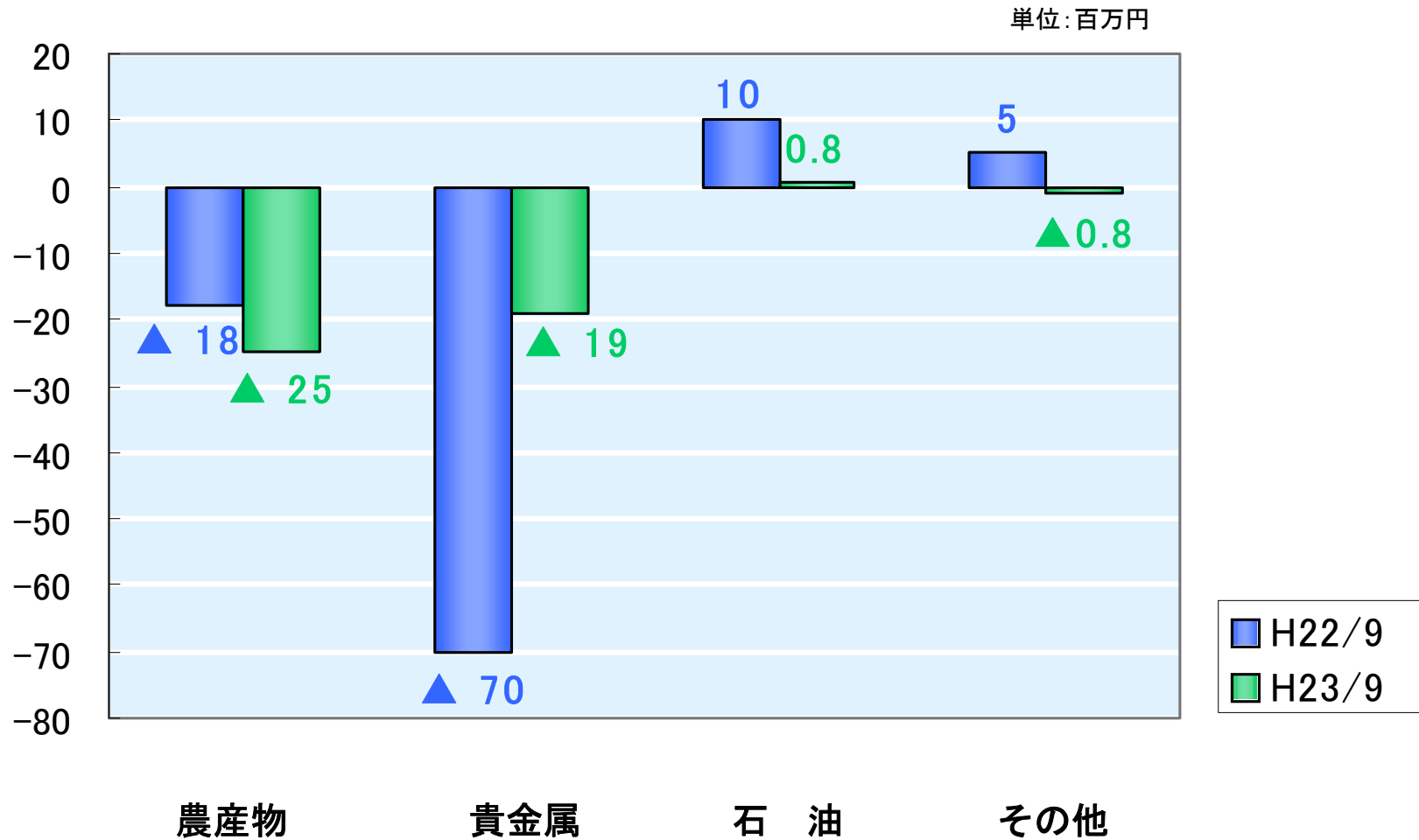
単位：百万円



＜商品先物取引＞受取手数料の市場別内訳



＜商品先物取引＞自己売買損益の市場別内訳



平成24年3月期業績予想について



平成24年3月期業績予想(連結)

(単位:百万円)	営業収益	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
23年3月期通期実績	1,898	△ 767	△ 745	△ 900	△ 134.78円
24年3月期通期予想	2,200	△ 150	△ 130	△ 155	△ 23.40円
24年3月期第2四半期実績	954	△ 198	△ 186	△ 207	△ 31.25円

商品先物取引受託業務については、下半期も上半期並の市場環境（出来高）を想定し、上半期並の手数料収入を予想しております。また、自己売買業務につきましては、上半期は売買損を取り返し通期では売買益を確保できるものと予想しております。

太陽光発電機・オール電化機器の販売については、営業エリアを静岡に拡大するなど、引続き業容拡大を進めております。また、保険募集業務につきましても顧客基盤の拡大により、下半期も増収基調を維持できるものと考えております。

営業費用は、通期でも上半期と同様に前年比28%以上の削減を予定しており、経費削減の効果により、通期の赤字幅は前期と比べ大幅に縮小する見込であります。

- (注) 1. 上記の業績予想値は、平成23年11月4日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表したものであります。11月18日の取締役会で決定した本社移転の業績への影響は考慮しておりません。
2. 上記予想は発表日現在入手できる情報並びに不確実要因に係る仮定に基づくものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
3. 個別業績予想は開示しておりません。



本資料に関するお問い合わせ先

株式会社 フジトミ

経営企画室

E-mail: keiei-kikaku2@fujitomi.co.jp